

# 安井小学校 学校だより

## 第2回 学校評価特別号

令和7年3月  
京都市立安井小学校  
校長 谷垣 賢  
Tel.075-841-3130 fax075-811-3333  
HP <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/yasui-s/>

### ☆令和6年度 第2回 学校評価のまとめ☆

1月に行った学校評価アンケート結果についてお知らせします。

#### <めざす子ども像について>

安井小学校では、「輝く安井の子の育成」を学校教育目標として教育活動を推進しています。本校の教育がめざす子ども像は「生きる力」を育む「知・徳・体」の3つで構成し、「㊦さしく思いやりのある子」「㊧すんで学習を進める子」「㊨いきいき元気に健康な子」の育成を目指しています。また昨年度より「自分から そして自分たちの力で」という副題をつけ、児童が主体的に活動する力を高めることも目標としています。

学校評価アンケート結果のうち、「元気に安全に学校生活を送っている。」「友だちに仲良く、優しく接している。」の項目では、年間を通じて、低学年・高学年ともにほとんどの割合で「できている」と答えています。また、保護者へのアンケート結果でも高い割合で「できている」と回答されています。本校の教育がめざす子ども像の「やさしく思いやりのある子」「いきいき元気に健康な子」の姿の実現に近づいているように思います。

「学校や家で進んで学習している。」という問いに対して低学年約91%、高学年約79%が「している」と答えています。保護者も約81%「取り組んでいる」と回答しています。家庭学習が定着してきていることで、基礎的な学力が少しずつ身についていき、そのことが学校での学習意欲の高まりへとつながっているように思います。今後も家庭学習にご協力よろしく願いいたします。「授業中は、自分から進んで学習したり、発表したりしている」では、低学年の児童約88%が「できている」と答えている一方で、高学年は約68%の児童に留まっています。学習に対しては高学年も前向きに取り組んでいますが、発達段階に応じて思考したことに対する自信がもてず発表する機会が減っているように感じます。様々な意見の良さを認め、安心して発表できる環境を整えたり、発表することの必然性をもたせたりすることで更に授業を充実できればと思います。また、中々発表に至らない児童についても、ノートへの記述や個別に考えを聞きながら、頑張りを評価していくことで自信をもてるように支援していきたいと考えています。

「すすんで学習を進める子」の実現に向け、一定の成果は出ていますが、今後子どもたちの学びがより充実するために課題に目を向け、改善を図っていききたいと思ひます。

	よく 出来ている	大体 出来ている	あまり 出来ていない	出来ていない
(低学年)げんきにあんぜんにがっこうせいかつをおくっている。	80.0%	17.1%	0.6%	1.9%
ともだちになかよく、やさしくせつしている。	68.6%	25.7%	5.7%	0.0%
がっこうやいえですすんでがくしゅうしている。	52.4%	38.1%	7.6%	1.9%
じゅぎょうちゅうは、じぶんからすすんでがくしゅうしたり、はっぴょうしたりする。	51.4%	36.2%	9.5%	2.9%
(高学年)元気に安全に学校生活を送っている。	72.6%	22.4%	4.1%	0.9%
友だちに仲良く、優しく接している。	61.6%	33.3%	4.1%	0.9%
学校や家で進んで学習している。	30.6%	48.4%	17.8%	3.2%
授業中は、自分から進んで学習したり、発表したりする。	32.4%	35.2%	28.3%	4.1%
(保護者)子どもは、元気に安全に学校生活を送っている。	55.0%	43.1%	1.3%	0.7%
子どもは、友だちや周りの人に、仲良く優しく接している。	33.1%	64.9%	2.0%	0.0%
子どもは、学校や家で自ら学習に取り組んでいる。	20.5%	60.9%	17.2%	1.3%



#### <みそあじについて>

本校で取り組んでいる「㊦じたく㊧うじ㊨いきつ㊩かんを守る」運動の結果です。「みじたく、学校の準備ができる。」については、低学年の約92%、高学年の約88%が「できる」と答えています。保護者の回答では、約88%でした。昨年度に引き続き自分たちで「みじたく」ができる児童が多いです。これも家庭でのご支援のおかげです。今後ご支援よろしく願いいたします。

「そうじ、身の回りの整理・整頓ができる。」については、低学年で約91%、高学年の約78%が「できている」と答えています。高学年の回答は、低学年よりも数値が低いですが、児童朝会や美化・掲示委員会の活動で全校児童に「自分たちの学校は自分たちできれいにする」ということを積極的に発信していました。朝会で学校長が「木曜日

はもくもくそうじ（話をしないで集中してそうじに取り組む）を特にがんばろう！」と声かけをすると、子どもたちも「今日はもくもくそうじだよ。」と声をかけ合いながら掃除に取り組む姿が見られました。



「あいさつを進んでできる。」については、低学年で約92%、高学年で約90%の児童が「できている」と答えています。朝会で、丁寧なあいさつについて学校長が見本を例示したところ、朝の校門前で立ち止まって元気よくあいさつをする児童が多くなりました。また、職員室に入る際には、「失礼します、〇〇先生に用事があってきました。」とほとんどの児童が丁寧な言葉遣いで要件を伝えることができている。今後も相手意識をもった気持ちよいあいさつの仕方を共有し、委員会と協力して取り組んでいきたいと思えます。

「時間やルールを守って行動できる。」については、低学年で約92%、高学年で約91%の児童が「できている」と答えています。休み時間の終了の予鈴で子どもたちは行動し、チャイムと同時に授業を始めることができます。しかしながら休み時間、運動場に行くまでの中庭でボールを突いたり、廊下で大きな声で会話しながら走ったりしてルールが守れていない様子も見られ、まだまだ課題はあります。もう一度ルールはみんなの安全やみんなが気持ちよく過ごすためにあることを子どもたちと共有して、時間やルールを守る判断ができるようにしていきたいと考えています。

	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
(低学年)みじたく、がっこうのじゅんぴができる。	68.6%	23.8%	7.6%	0.0%
そうじ、みのまわりのせいり・せいとんができる。	65.7%	25.7%	8.6%	0.0%
あいさつをすすんでできる。	61.0%	30.5%	5.7%	2.9%
じかんやルールをまもって、こうどうできる。	59.1%	33.3%	5.7%	1.9%
(高学年)みじたく、学校の準備ができる。	48.9%	38.8%	11.9%	0.5%
そうじ、身の回りの整理・整とんができる。	29.2%	48.9%	18.3%	3.7%

あいさつを進んでできる。	50.7%	39.3%	9.6%	0.5%
時間やルールを守って行動できる。	42.5%	48.0%	8.7%	0.9%
(保護者)みじたく、学校の準備ができる。	27.2%	60.3%	11.9%	0.7%
そうじ、身の回りの整理・整とんができる。	9.3%	46.4%	39.1%	5.3%
あいさつを進んでできる。	19.2%	59.6%	18.5%	2.7%
時間やルールを守って行動できる。	19.2%	61.6%	15.9%	3.3%

### <早寝・早起き・朝ごはんについて>

「早寝・早起き・朝ごはんができています。」と答えたのは低学年で約89%、高学年で約79%です。保護者アンケートでは、「早寝・早起きをさせている。」が約67%、「子どもは朝ごはんを毎日食べている。」は約98%になっています。「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣は成長期の子どもたちにとって、心や体を成長させる上でも、学習を効率よく進める上でも極めて重要なことです。「朝ごはん」を食べているについてはアンケートの結果からも多くのご家庭で大切にいただき大変ありがたい限りです。一方で高学年になると就寝時刻が遅くなってきている児童が多いように見受けられます。冬休み明けの生活点検では、スマホやテレビ、ゲームなどの使用時間が2時間をこえる児童が昨年度よりも増加していました。中には、寝室にタブレットやスマホを持ち込み、布団の中で動画を視聴している児童もいるようです。そのような状態が習慣化してしまうと睡眠の質が低下し、心の面にも影響することが心配されます。基本的な生活習慣を確立させることは、成長期の子どもたちにとってとても重要で、これからの長い人生の基礎を養う上でも大切です。各ご家庭で様々な事情もあると存じますが、規則正しい生活習慣を整え、本校がめざす子ども像「**㊦**さしく思いやりのある子」「**㊧**すんで学習を進める子」「**㊨**きいき元気に健康な子」の実現を支えていただければ幸いです。そして子どもたちがキラキラ「輝く」姿をたくさんの方で見られるようにご協力よろしくお願いたします。

令和6年度第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆様からのご意見を受け止め、来年度の学校運営をはじめ日々の教育活動に生かしていきたいと考えています。

さらなる学校教育推進のために、ご支援ご協力よろしくお願いたします。

